

令和4年度東御市公共交通活性化協議会事業計画（案）の承認について

1 地域公共交通計画策定に向けた具体的な検討

令和3年度に実施した調査結果や整理した課題から、計画策定に向けた具体的な検討を行います。

(1) 実施内容

ア 公共交通計画の基本方針及び計画目標の検討	公共交通の課題を踏まえ、市における適正かつ持続可能な公共交通ネットワークを示すとともに、公共交通ネットワーク再編に向けての基本方針を示す。 基本方針に対応した目標設定を行い、数値目標、算出方法等を検討するとともに、現況値及び将来目標値を設定する。
イ 地域公共交通網の再編の検討	基本方針や計画目標の実現と市における持続可能な公共交通ネットワークの再構築に向け、具体的な再編内容を検討する。
ウ 計画推進の取り組みの検討	計画（事業）を推進するにあたり、PDC Aサイクルに基づき、施策実施後の事業効果を検証するため、計画の達成状況の評価の考え方及び手法、検討体制等を検討する。 また、計画を推進するための市民、交通事業者、行政等の関係者の役割分担について示すとともに、重点的に取り組むべき施策について事業スケジュールを検討する。
エ 計画原案に対するパブリックコメントの実施	計画の原案について、市民から意見を募るパブリックコメントを実施する。
オ 地域公共交通計画のまとめ	基本方針に従い、区域、具体的目標、課題、実施手段、利用促進策などを整理するとともに、パブリックコメントの意見を反映し、まちづくりとの連携や地域全体を見渡した公共交通ネットワークの再構築を含む地域公共交通計画を策定する。

(2) 令和4年度計画策定業務委託業者選定について

計画策定の検討に必要な資料整理や分析等をコンサル業者に委託をします。

ア 委託業者（案）

業者名	営業所所在地	実績
東日本総合計画(株)	長野市	<ul style="list-style-type: none"> 東御市地域公共交通計画策定調査業務 東御市都市計画マスタープラン 白馬村公共交通網形成計画

※一社随意契約の理由

令和3年度に当協議会の地域公共交通計画調査業務を受託し調査資料の蓄積があり、本事業の内容に精通していることから、引き続き同社に業務を委託することが最も合理的かつ効率的であるため。

イ 事業費見込 3,600,000円

ウ 委託期間 国庫補助交付決定後（概ね5月下旬）～令和5年3月31日

2 地域公共交通計画原案完成の後、市へ提出（令和4年9月）

市の令和5年度予算編成に組み込めるよう、9月までに計画原案をまとめ、市へ提出します。

3 計画に基づく公共交通の再編等を周知する広報の実施

策定した計画や再編した公共交通システムの概要などをまとめたチラシを作成し、市民に配布します。

事業費見込 800,000 円（チラシ等印刷製本費）

4 市が実施するレンタサイクル拡充事業との連携・協力

令和4年度から市が計画しているレンタサイクル拡充事業と連携し、観光客だけでなく市民にも利用してもらうための利用促進策や活用場面などを検討します。

5 信州大学との共同研究事業

令和3年度は勉強会とその一環としてイベント内でのモビリティ運行を実施しましたが、再編後の公共交通システムの利用促進の方策や、地域の活性化につながる施策の可能性を、引き続き共同で研究します。

事業費見込 300,000 円

東御市地域公共交通計画・検討フロー

【令和4年度】

